

プログラム

第1日目：7月26日(土)

13:25~13:30 開会の辞

13:30~14:20 ランチョンセミナー 1

座長：泉 並木（日本赤十字社武蔵野赤十字病院）

LS1 B型肝炎治療の新展開と肝疾患研究の未来

中川 勇人

三重大学大学院医学系研究科消化器内科学

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

14:30~15:10 一般演題 1【線維化 1】

座長：大平 弘正（福島県立医科大学消化器内科）

O1-1 肝星細胞の in vitro 培養における活性化 / 脱活性化に及ぼす血清の影響に関する基礎検討

○石田 誠一

崇城大学大学院工学研究科応用生命科学専攻

O1-2 肝星細胞株 LX-2 における TGF β 刺激下での DCLK1 機能解析

○菅 彩香¹⁾、山田 華穂¹⁾、利岡 萌愛¹⁾、関 菜々子¹⁾、稲田 賢人²⁾、持田 知洋²⁾、
志水 太郎²⁾、土屋 淳²⁾、三好 正人²⁾、朝比奈 靖浩²⁾、柿沼 晴^{1,2)}

¹⁾東京科学大学疾患生理機能解析学、²⁾東京科学大学消化器内科

O1-3 PS アフィニティ法により精製した間葉系幹細胞由来細胞外小胞のマウス肝線維化モデルへの効果の検証

○神保 遼¹⁾、阿部 寛幸¹⁾、山根 昌之²⁾、吉田 智彰¹⁾、木村 成宏¹⁾、佐々木 玲奈¹⁾、
坂牧 僚¹⁾、横尾 健¹⁾、上村 博輝¹⁾、寺井 崇二¹⁾

¹⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野、

²⁾富士フイルムバイオサイエンス&エンジニアリング研究所

O1-4 肝臓の中皮細胞は液性因子や接着により腹腔マクロファージの性質を変化させる

○朝比奈 欣治

滋賀医科大学実験実習支援センター

15:15~15:55 一般演題 2【線維化 2】

座長：山科 俊平（順天堂大学消化器内科）

O2-1 肝線維化に関連する新規マクロファージサブセットの解析

○杉山 真也、酒井 愛子

国立健康危機管理研究機構国立国際医療研究所感染病態研究部

O2-2 肝細胞膜を介する肝星細胞活性化制御に関わるシグナル経路の探索

○矢田 愛結佳¹⁾、井上 喜来々^{2,3)}、松原 勤⁴⁾、宇留島 隼人⁴⁾、湯浅 秀人⁴⁾、大黒 敦子⁴⁾、河田 則文³⁾、松原 三佐子^{1,5)}

¹⁾大阪府立(公立)大学獣医学研究科、²⁾大阪公立大学理学研究科生物学、

³⁾大阪公立大学医学研究科肝胆膵内科学、⁴⁾大阪公立大学医学研究科機能細胞形態学、

⁵⁾大阪公立大学医学研究科合成生物学寄付講座

O2-3 W27 IgA の経口投与はマウスの腸内細菌叢を変化させて胆汁うっ滞性肝線維症を軽減する

○祝迫 恵子

同志社大学生命医科学部医生命システム学科

O2-4 肝線維化におけるカンナビノイド 1 受容体の関与の解明

○石塚 敬、今 一義、内山 明、深田 浩大、山科 俊平、池嶋 健一

順天堂大学医学部消化器内科

16:00~16:50 特別講演 1

座長：坂本 直哉（北海道大学大学院医学研究院内科学講座消化器内科学教室）

PL1-1 IL-6 アンプとゲートウェイ反射による組織特異的な炎症性疾患の制御機構

村上 正晃

北海道大学遺伝子病制御研究所、量子技術研究開発機構（QST）量子生命科学研究所、

自然科学研究機構生理学研究所

共催：ミヤリサン製薬株式会社

16:55~17:35 一般演題 3【肝障害・培養系】

座長：高見 太郎（山口大学大学院医学系研究科消化器内科学）

O3-1 マウス肝虚血再灌流障害モデルにおける補体認識分子 collectin10、11 の糖選択性の解析

○菅谷 竜朗^{1,2)}、林 学¹⁾、大平 弘正¹⁾

¹⁾福島県立医科大学医学部消化器内科学講座、²⁾福島県立医科大学医学部免疫学講座

O3-2 障害肝マウスに対する肝切除後、門脈血行動態特性の解析と新規術後肝不全予防法の開発

○宗景 史晃¹⁾、小木曾 聡¹⁾、今井 宏彦²⁾、烏山 拓馬¹⁾、花畑 佑輔¹⁾、岩城 謙太郎¹⁾、上林 エレーナ¹⁾、小島 秀信¹⁾、石井 隆道¹⁾、波多野 悦朗¹⁾

¹⁾京都大学大学院肝胆膵・移植外科、²⁾京都大学大学院情報学研究所

○3-3 肝虚血再灌流傷害における BAFF の役割

○吉田 理¹⁾、島本 豊伎¹⁾、矢野 怜¹⁾、岡崎 雄貴¹⁾、中村 由子¹⁾、行本 敦¹⁾、
渡辺 崇夫¹⁾、徳本 良雄¹⁾、廣岡 昌史²⁾、阿部 雅則³⁾、日浅 陽一¹⁾

¹⁾愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学、²⁾愛媛大学医学部附属病院総合診療サポートセンター、

³⁾愛媛大学大学院地域医療学

○3-4 肝細胞アポトーシスによる急性肝障害における肝星細胞由来 HBEGF の役割

○齋藤 義修、佐々木 陽一、小玉 尚宏、疋田 隼人

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学

第2日目：7月27日(日)

8:05~8:55 モーニングセミナー【MASHとC型肝炎】

座長：大平 弘正（福島県立医科大学附属病院）

MS-1 MASH 肝線維化修復の免疫学的機序の解明（ウイルス性肝炎との相違を含めて）

中本 伸宏

慶應義塾大学医学部内科学（消化器）

MS-2 北関東地区における HCV 治療成績と拾い上げの現状

三浦 光一

自治医科大学内科学講座消化器内科学部門

共催：アッヴィ合同会社

9:05~10:25 シンポジウム【肝臓の炎症・代謝・線維化関連】

座長：柿沼 晴（東京科学大学大学院医歯学総合研究科疾患生理機能解析学）

土屋 淳紀（山梨大学消化器内科）

S-1 肝うっ血は肝類洞内皮細胞の integrin α V-YAP-CTGF axis の活性化により肝病態を進展させる

○加藤 聖也、齋藤 義修、小玉 尚宏、疋田 隼人

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学

S-2 TNFAIP3 は DCLK1 を介して肝星細胞の活性化過程を制御する

○三好 正人¹⁾、渡壁 慶也¹⁾、菅 彩香²⁾、稲田 賢人¹⁾、持田 知洋¹⁾、志水 太郎¹⁾、土屋 淳¹⁾、朝比奈 靖浩¹⁾、柿沼 晴²⁾

¹⁾東京科学大学消化器内科、²⁾東京科学大学疾患生理機能解析学

S-3 EPHX1 による EET 加水分解の制御は肝線維化治療戦略となり得る

○池永 寛子¹⁾、松原 勤²⁾、井上 喜来々¹⁾、松原 三佐子³⁾、Le Thi Thanh Thuy⁴⁾、池田 一雄²⁾、河田 則文¹⁾

¹⁾大阪公立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科学、²⁾大阪公立大学大学院医学研究科機能細胞形態学、

³⁾大阪公立大学大学院獣医学研究科、⁴⁾大阪公立大学大学院医学研究科グローバル教育・医療学

S-4 肝腎症候群に対する遺伝子組み換え ADAMTS13 製剤を用いた新規治療の試み

○増田 泰之、鍛冶 孝祐、吉治 仁志

奈良県立医科大学消化器代謝内科

S-5 がん抑制遺伝子 p53 が急性肝不全の病態に及ぼす影響と新規治療標的としての可能性

○成 志弦、牧野 祐紀、加藤 聖也、河本 泰治、佐々木 陽一、福本 賢二、明神 悠太、

村井 一裕、齋藤 義修、小玉 尚宏、疋田 隼人

大阪大学医学部附属病院消化器内科

S-6 Immune Checkpoint Proteins CD27 and CD40 Drive HCC Progression in Chronic Hepatitis C

○Le Thi Thanh Thuy¹⁾、Hoang Hai¹⁾、打田 佐和子²⁾、榎本 大²⁾、河田 則文²⁾

¹⁾大阪公立大学大学院医学研究科グローバル教育・医療学、²⁾大阪公立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科学

10:30~11:00 特別企画

座長：坂本 直哉（北海道大学大学院医学研究院内科学講座消化器内科学教室）

SP-1 Kupffer 細胞を可視化するソナゾイドの力

—肝腫瘍診断とその先の臨床応用へ—

飯島 尋子

兵庫医科大学消化器内科学

共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 / GE ヘルスケアファーマ株式会社

11:05~11:45 一般演題 4【ウイルス性肝炎その他】

座長：大塚 基之（岡山大学学術研究院医歯薬学域消化器・肝臓内科学）

O4-1 C 型肝炎 SVR 後において持続する炎症関連サイトカインと肝病態の関連の検討

○依田 宏貴、土屋 淳紀

山梨大学医学部附属病院消化器内科

O4-2 C 型肝炎に対する抗ウイルス療法後の血清オートタキシン値を用いた肝細胞癌の予測

○安藤 航¹⁾、横森 弘昭^{2,3)}

¹⁾北里大学薬学部薬物治療学 IV、²⁾北里大学メディカルセンター総合内科、³⁾一光会ほつかクリニック

O4-3 超音波による頸部胸管の拡張能評価法の開発と慢性肝疾患における臨床的意義の検討

○廣岡 昌史¹⁾、矢野 怜²⁾、中村 由子²⁾、島本 豊伎²⁾、岡崎 雄貴²⁾、渡辺 崇夫²⁾、
吉田 理²⁾、徳本 良雄²⁾、阿部 雅則²⁾、日浅 陽一²⁾

¹⁾愛媛大学医学部附属病院総合診療サポートセンター、²⁾愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学

O4-4 ミトコンドリア標識プローブを用いた肝小葉ゾーン特異的肝細胞単離法の開発

○竹本 研史^{1,2)}、Savoca Matthew²⁾、Zhong Zhi²⁾、朝霧 成拳¹⁾、祝迫 恵子³⁾、
波多野 悦朗⁴⁾、Lemasters John²⁾

¹⁾山口大学大学院医学系研究科薬理学講座、²⁾Department of Drug Discovery & Biomedical Sciences, Medical University of South Carolina、³⁾同志社大学生命医科学研究科再生医学研究室、

⁴⁾京都大学大学院医学研究科肝胆膵・移植外科

11:55~12:45 ランチョンセミナー 2

座長：持田 智（埼玉医科大学病院消化器内科・肝臓内科）

LS2 肝硬変マネジメント ～肝性脳症を含めて～

高見 太郎

山口大学大学院医学系研究科消化器内科学

共催：あすか製薬株式会社

12:55~13:45 特別講演 2

座長：池嶋 健一（順天堂大学大学院医学研究科消化器内科学）

PL2-1 肝類洞内皮ネットワークの人為再構成

武部 貴則

東京科学大学総合研究院ヒト生物学研究ユニット、大阪大学大学院医学系研究科／ヒューマン・メタバース疾患研究拠点、シンシナティ小児病院幹細胞・オルガノイド医療研究センター／消化器部門・発生生物学部門、横浜市立大学コミュニケーション・デザイン・センター

13:50~14:40 一般演題 5【脂肪肝・肝がん】

座長：日浅 陽一（愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学）

O5-1 iPS 細胞由来間葉系幹細胞 EVs の MASH に対する治療効果と作用機序の検討

○藤岡 毅¹⁾、松本 俊彦¹⁾、有富 静²⁾、川本 大樹¹⁾、篠田 崇平¹⁾、山本 直樹³⁾、藤澤 浩一⁴⁾、高見 太郎¹⁾

¹⁾山口大学大学院医学系研究科消化器内科学、²⁾味の素株式会社バイオ・ファイン研究所、

³⁾山口大学教育機構健康科学センター、⁴⁾産業医科大学産業生態科学研究所快適環境部門職業性腫瘍学

O5-2 MASH 肝発癌モデルマウスにおける培養 CD34 陽性細胞移植の抗線維化と腫瘍形成に対する検討

○中村 徹^{1,2)}、増田 篤高^{1,2)}、阪上 尊彦^{1,2)}、田中 俊光^{1,2)}、古賀 浩徳^{1,2)}、川口 巧¹⁾

¹⁾久留米大学消化器内科、²⁾久留米大先端癌治療研究センター

O5-3 空間的遺伝子発現解析が明らかにする肝細胞癌免疫療法抵抗性における類洞壁細胞および免疫細胞の役割

○長岡 克弥、田中 靖人

熊本大学大学院生命科学研究部消化器内科学

O5-4 肝臓再生療法における自己骨髄間葉系幹細胞由来細胞外小胞の作用機序解明

○川本 大樹、松本 俊彦、藤岡 毅、高見 太郎

山口大学大学院医学系研究科消化器内科学

O5-5 分泌シグナルペプチドがない細胞内蛋白 PKC δ は従来とは別機構で細胞外分泌される HCC 特異的マーカーである

○及川 恒一、神岡 洋、猿田 雅之

東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科

14:45~15:05 総会・研究奨励賞

15:15~16:05 スイーツセミナー【脂肪性肝疾患とC型肝炎】

座長：田中 篤（帝京大学医学部内科学講座）

SS-1 HCV SVR 後肝病態変化の解析

須田 剛生

北海道大学大学院医学研究院内科学分野消化器内科学教室

SS-2 代謝学から見た今後の肝疾患診療 ～C型慢性肝炎から脂肪性肝疾患まで～

高橋 宏和

佐賀大学医学部肝臓・糖尿病・内分泌内科

共催：アッヴィ合同会社

16:05~16:10 閉会の辞